

パネリストご紹介



菊地 正俊 (きくち まさとし)氏 みずほ証券株式会社 エクイティ調査部 チーフ株式ストラテジスト

1986年東京大学農学部卒業後、大和証券入社、大和総研、2000年にメリルリンチ日本証券を経て、2012年より現職。1991年米国コーネル大学よりMBA。日本証券アナリスト協会検定会員、CFA協会認定証券アナリスト。日経ヴェリタス・ストラテジストランキング2017~2020年1位。

著書に「アクティビストの衝撃」(中央経済社)「相場を大きく動かす『株価指数』の読み方・儲け方」「日本株を動かす外国人投資家の儲け方と発想法」(日本実業出版社)「良い株主 悪い株主」(日経)「なぜ、いま日本株長期投資なのか」(きんざい)「株式投資 低成長時代のニューノーマル」「外国人投資家が日本株を買う条件」(日経)「日本企業を強くする M&A 戦略」「外国人投資家の視点」(PHP)「お金の流れはここまで変わった」「外国人投資家」(洋泉社)「外国人投資家が買う会社・売る会社」「TOB・会社分割による M&A 戦略」「企業価値評価革命」(東洋経済)、訳書に「資本主義のコスト」(洋泉社)「資本コストを活かす経営」(東洋経済)がある。



阪上 亮太 (さかがみ りょうた)氏 JP モルガン証券株式会社 株式調査部 チーフ株式ストラテジスト

2002年野村総合研究所入社。2004年野村證券金融経済研究所に転籍。日本担当エコノミスト及びストラテジスト業務に従事。うち3年間はロンドンに勤務し、欧州の日本株顧客向けに情報を提供。2011年8月、チーフ株式ストラテジストとしてSMBC日興証券入社。2016年8月より現職。 2020年 Institutional Investorsにおいて株式ストラテジー部門第1位。

エコノミスト経験を生かし、内外のマクロ経済、金融政策、政治イベントの分析及びクオンツ・アプロ− チをベースとする投資戦略立案に強み。イメージではなく、ロジックと数字の裏付けを重視している。 マクロ経済を背景とした分析に長け、海外投資家動向などにも精通。

京都大学経済学部経済学科 卒業 東京大学大学院経済学研究科 修士課程修了 経済学修士(経済理論専攻)



北野 一 (きたの はじめ)氏 株式会社 SBI 証券 チーフストラテジスト

1982年に三菱銀行(現三菱UFJ銀行)に入行。債券ディーラー、為替アナリストを経て、金融ビックバン後、東京三菱証券(現三菱UFJモルガン・スタンレー証券)で株式ストラテジスト。2006年からJPモルガン証券、2013年からはバークレイズ証券にて日本株ストラテジーを担当。インスティテューショナル・インベスター誌アナリストランキングの株式ストラテジスト部門で3回にわたり1位を獲得。2016年からは、みずほ証券でエクイティ調査部長。2019年7月にSBI証券入社。日本株ストラテジストとして再スタート。目からうろこが落ちるリサーチを心がけたい。



スピーカーご紹介(講演順)



小澤 大二 (おざわ だいじ) 取締役運用本部長 兼 チーフ・インベストメント・オフィサー

1985年に株式会社東京銀行(現 株式会社三菱東京UFJ銀行)に入行。1987年より日本株式の運用分析業務を担当。その後、ニッセイ投資顧問株式会社(現 ニッセイアセットマネジメント株式会社)、東京三菱投信投資顧問株式会社(現 三菱UFJ投信株式会社)に出向し、日本株式の運用を担当。1998年5月、シティトラスト信託銀行株式会社に入行。2003年、国内株式運用部長に就任。2004年より、株式運用部長として日本株式の運用を行うと共に、日本株式及び外国株式運用チームを統括。2005年5月、シティグループ・アドバイザーズ株式会社(現 ウェスタン・アセット・マネジメント株式会社)へ異動し、株式運用グループヘッドとして株式運用部を統括すると共に、日本株式の運用を行う。

2006年、同社投資運用部長(株式)に就任。2007年3月、日本株式ファンド・マネジャーとしてモルガン・スタンレー・アセット・マネジメント投信株式会社(現モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社)に入社。同社から弊社への事業譲渡に伴い、2010年7月に弊社に株式運用第一部長として入社。2013年6月、日本株式運用部長に就任。2014年8月より現職。

早稲田大学 政治経済学部 卒業。 CFA協会認定証券アナリスト 公益社団法人日本証券アナリスト協会認定アナリスト(CMA)



古布 薫 (こぶ かおる) 運用本部 日本株式運用部 レスポンシブル・インベストメント・オフィサー

1997 年 JP モルガン証券会社投資銀行部門入社、金融法人グループにてアドバイザリー業務に従事。2000 年 JP モルガン・アセットマネジメント株式会社へ転籍、日本株運用部門のアナリストとしてテクノロジー業界を担当。

2014 年インベスコ・アセット・マネジメント株式会社入社。日本株式運用部のリサーチ・アナリストとしてテクノロジー業界及び金融業界を担当するとともに、レスポンシブル・インベストメント・オフィサーとして日本株式運用部のスチュワードシップ活動を統括しグローバルとの連携を行う。

ー橋大学 経済学部 卒業 公益社団法人日本証券アナリスト協会認定アナリスト(CMA)



水口 忠雄 (みなぐち ただお) 運用本部 日本株式運用部 アドバンテージ運用 チーフ・ポートフォリオ・マネジャー

1994年にJPモルガン証券会社に入社し投資銀行部アナリストを務める。東京及びニューヨークに勤務。1997年、国内株式アナリストとしてモルガン・スタンレー・アセット・マネジメント投信株式会社(現モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社)入社。2004年7月、日本株式コア運用担当ファンド・マネジャー兼アナリストとなった後、2005年10月に日本株式アドバンテージ、運用の立ち上げと同時に運用責任者(ファンド・マネジャー)となる。同社からインベスコへの事業譲渡に伴い、2010年7月にインベスコ投信投資顧問株式会社(現インベスコ・アセット・マネジメント株式会社)に入社。

慶應義塾大学 法学部 卒業 慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程 修了(法学修士) 公益社団法人日本証券アナリスト協会認定アナリスト(CMA)





種元 文周 (たねもと ふみちか) 運用本部 日本株式運用部 インカムグロース運用 ポートフォリオ・マネジャー

1995 年に安田生命保険相互会社入社。国際投資部にてポートフォリオ・マネジャーとして投資資金のアセット・アロケーションを担当した後、市場投資部にて外国株式ポートフォリオのファンド・マネジャーを務める。2001 年 7 月、安田投資顧問株式会社に出向となり、企業調査部にて電子材料セクター、化学セクター及び小型株を中心とした企業調査を担当。その後、2003 年 11 月ソフトバンクインベストメント株式会社にてベンチャーキャピタリストとして国内外企業のインキュベーション活動を行う。2004 年 11 月、モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント投信株式会社(現 モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社)に日本株アナリストとして入社。同社からインベスコへの事業譲渡に伴い、2010 年 7 月にインベスコ投信投資顧問株式会社(現インベスコ・アセット・マネジメント株式会社)に入社。

ペンシルバニア大学ウォートン校にて経営学修士(MBA)取得。 東京工業大学大学院工学部修士課程卒業。東京工業大学工学部卒業。 公益社団法人日本証券アナリスト協会認定アナリスト(CMA)



服部 幸博(はっとり ゆきひろ) 運用本部 日本株式運用部 グロース運用 ポートフォリオ・マネジャー

2007 年にメリルリンチ日本証券にて機関投資家向け営業を担当し、キャリアを開始。その後、2011年に UBS 証券にて機関投資家向け営業に従事するとともに、事業会社向けに IR や資金調達の支援を行う。

2015年1月、インベスコ・アセット・マネジメントに入社。以来グロースチームの一員としてグロース運用 を担当。

電気通信大学 電気通信学部 量子物質工学科 卒業 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 先端エネルギー工学専攻 卒業 公益社団法人日本証券アナリスト協会認定アナリスト (CMA)



三輪 敏之 (みわ としゆき) 運用本部 日本株式クライアント・ポートフォリオ部長

東洋信託銀行株式会社(現三菱 UFJ 信託銀行株式会社)に入社し、日本株式のアナリストとしてキャリアを開始。同社にて内外株式のシニア・ポートフォリオ・マネジャーを務めた後、MFC グローバル・インベストメント・マネジメント株式会社(現マニュライフ・インベストメンツ・ジャパン株式会社)に入社し、日本株式ポートフォリオのシニア・ポートフォリオ・マネジャーに従事。

2010 年 6 月にインベスコ投信投資顧問株式会社(現インベスコ・アセット・マネジメント株式会社) にシニア・プロダクト・スペシャリストとして入社。インベスコ入社までの 21 年間にわたり内外株式の運用 経験を有した。2013 年 6 月より現職。

横浜国立大学 経済学部 卒業 オハイオ州立大学にて経営学修士(MBA)取得 CFA 協会認定証券アナリスト 公益社団法人日本証券アナリスト協会認定アナリスト(CMA) 国際公認投資アナリスト